

令和7年度 災害時学校支援チームみやぎ（MIRAI）養成研修会 開催要項

1 目 的

大規模な災害の発生に伴う、被災地において予想される学校教育の混乱の解消に向けて、被災自治体の要請に基づき、教育復興を支援する「災害時学校支援チームみやぎ」の構成員候補者が、支援に向けた高い意識と専門的知識や実践的対応能力を身に付けられるよう、本研修会を開催する。

2 主 催 宮城県教育委員会

3 対 象

- (1) 管理職・講師を除く教職員（主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員、実習助手）及び教育機関の職員のうち、以下の者を対象とする。
- イ 学校防災に意欲を持ち、条件が整えば被災地支援に赴く意思がある者
 - ロ 日常における学校での防災活動及び地域の防災活動に積極的に参加している者
 - ハ 東日本大震災等の災害で学校再開に関わった経験のある者（極力）
- (2) 令和6年度以前の養成研修会を修了していない受講者

4 研修日程・内容

(1) 養成研修会Ⅰ

会場 石巻市震災遺構門脇小学校、みやぎ東日本大震災津波伝承館、石巻市震災遺構大川小学校
日程 令和7年8月28日（木） 午前9時30分から午後4時10分まで

9:10 9:30	9:40	10:00	10:45	11:00	12:00	13:00	13:50	14:00	15:00	15:10	16:10
受付	オリエンテーション	講義 「宮城県の防災教育」 保健体育安全課 学校安全・防災班	講義 「被災地における学校支援の意義」 多賀城高等学校 教諭 津守 大智 氏	休憩・移動	視察 「みやぎ東日本大震災津波伝承館施設見学」	休憩	移動 映像視聴 「東日本大震災 宮城県石巻市災害記録」 ※移動中のバス車内で視聴	休憩	視察 「旧大川小学校訪問」 大川伝承の会 佐藤 敏郎 氏	休憩	移動 諸連絡
石巻市震災遺構門脇小学校 みやぎ東日本大震災津波伝承館						石巻市震災遺構大川小学校					

(2) 養成研修会Ⅱ

開催形式 オンデマンド動画配信による映像視聴

配信期間 養成研修Ⅰ終了後、養成研修Ⅲ開催までの間

研修内容 「災害時の救助について学ぶ」（講師：災害時の救助に関わる機関等）
「災害時の宮城県における応援・受援体制」（講師：復興・危機管理部）

※視聴方法や配信期間等の詳細は、養成研修会Ⅰ終了後に連絡する。

なお、映像を視聴してのレポートを提出することとする。

(3) 養成研修会Ⅲ

会場 宮城県自治会館（仙台市青葉区上杉一丁目２番３号）

日程 令和７年１２月２５日（木） 午前９時３０分から午後３時３０分まで

9:00 9:30		10:00 12:00		13:10 15:10		15:30
受 付	オリエンテーション	講義・演習 「被災した学校への支援方法を考える（学校再開への課題解決・避難所開設支援等）」 被災地支援経験のある教職員 等	休 憩	講義・演習 「児童生徒への支援～心のケアを通して～」 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター	閉 講 式	諸 連 絡
		宮城県自治会館 会議室（200・201・205・206）				

５ その他

(1) 準備物

- ☐ みやぎ学校安全基本指針（平成２４年１０月）
- ☐ みやぎ学校安全基本指針【追補版】（令和３年４月）
- ☐ 学校再開ハンドブック（研修Ⅰで配布予定） ※前年度からの継続での受講者は持参すること。
- ☐ 筆記用具
- ☐ 昼食
- ☐ ８月２８日は屋外での活動もあるため、動きやすい服装、熱中症防止のため帽子、水分等を持参

(2) 養成研修会Ⅰ・Ⅱについては、年度内の受講が望ましいが、都合がつかない場合は次年度の受講も可能である。

(例)

令和７年度（養成研修会Ⅰ受講及び映像視聴による研修）＋令和８年度（養成研修会Ⅲ受講）

(3) 養成研修会の受講を修了した者は、派遣候補者名簿に掲載され、災害発生時には要請に基づき、県内外の被災した学校の再開支援や児童生徒等の心のケアなど、復興支援活動に当たります。

(4) 問い合わせ先

宮城県教育庁保健体育安全課 学校安全・防災班 主任主査 菊田

電 話：０２２－２１１－３６６９

FAX：０２２－２１１－３７９６

E-mail：hokenaa@pref.miyagi.lg.jp